

# グローバルな 世界を探る

— 奈良大学の地理学海外巡検 —

「巡検」、それは地理学の地域調査活動において、必要な知識や技術を鍛錬する現地行動をさすとともに、地域調査自体をあらわしています。地理学を学ぶ者が口にする、現地を重んじる活動の代名詞のひとつといえるでしょう。また「グローバル」とは、グローバルとローカルを組み合わせた造語で、日本の市民は世界の市民でもある、というような意味をもたせています。

奈良大学地理学科は、昭和44（1969）年の大学開学とともに創設され、国内の地域調査活動をはじめましたが、昭和62（1987）年2月の東南アジア地域から海外に目をむけることになりました。「海外巡検」は、広く一般に知れ渡るようにその名称は「海外研修」とし、教員と学生が一体となって海外で学ぶ年に一度の行事として定着してきました。

今回の企画展は、30年以上にわたって続けてきた海外研修を通じて、地理学の「巡検」から得た諸地域の姿を紹介するものです。



2018年

3月12日（月）～5月12日（土）入館無料

開館時間 / 9時～16時30分（土曜日は12時まで） 休館日 / 日・祝

臨時休館日  
3月24日（土）  
4月28日（土）  
5月1日（火）  
5月2日（水）

特別開館日  
3月21日（祝） 15時まで  
3月25日（日） 17時まで



**奈良大学博物館**  
NARA UNIVERSITY MUSEUM

■徒歩 近鉄「高の原」駅より、約18分  
■バス 近鉄「高の原」駅より、奈良交通バス(1)番のりば「奈良大学構内」行きに乗車約5分、「奈良大学構内」下車。または「学園前駅」行きに乗車約5分、「奈良大学」下車